

令和4年度6月補正予算（案）

主要施策 参考資料

津 島 市

6月補正予算の概要（定例会分）

予算規模 一般会計 22億4,578万円

主な事業（別添参考資料を参照）

施策名	予算額	資料番号
未来に向けた津島玄関まちづくり構想 （ゲートウェイプロジェクト）を推進します	3億4,215万1千円	1
西尾張9市では初 国の交付金を活用しデジタル推進 『しあわせ実感都市つしま』を目指します	2億964万1千円	2
全国初の導入規模で人型ロボットによる プログラミング学習！ ～楽しくて役に立つプログラミング学習を目指します～	【再掲】8,450万6千円	3
【市若手職員提案事業】 住んで良し！訪れて良し！ 3つの「津島Style」を創ります	3,388万5千円	4
18歳までの子ども医療費を 入院・通院ともに完全無料化し 子育て世代を支援します	1,387万5千円	5

神守こどもの家を新たに建設し 児童の安心・安全を確保します	1億3,079万円	6
屋内運動場長寿命化改修工事の 実施設計を進めます	2,579万5千円	7
快適な環境で学校生活を送れるよう 全小中学校の照明7,406基を 総費用1億5,696万円でLED化します	130万8千円	8
領事館と連携して、全8小学校で 教育の国際化を推進します	67万7千円	9
神守地区の都市公園の整備を進めます いよいよ神守第3公園の整備に着手！	6,100万円	10
救助工作車・救助資機材を更新し 暮らしの安心・安全を守ります	1億1,569万5千円	11
県下初！寝室や避難経路の窓ガラスに 飛散防止フィルムを貼付し災害時の被害を 軽減します	99万5千円	12
住宅用火災警報器の設置により 火災時の高齢者の逃げ遅れを防ぎます	60万円	13
広報大使が津島の魅力と 子どもたちの夢を応援します ～プロランナー神野選手による実技指導～	243万3千円	14

交通ネットワークの整備により まちづくりの拠点へのアクセスを向上させます	3億7,625万2千円	15
「笑顔で健幸大作戦!2022」 新たに市民団体や事業所にも参画を促し 健幸生活を広げます	208万8千円	16
子宮頸がんワクチンを任意接種された方にも 接種費用を補助します	210万9千円	17
がんになっても自分らしく生きる生活を さらに手厚く支援します	121万円	18
プレミアム率50%! 「プレミアム付商品券」で 市民と事業者を応援します	1億1,832万7千円	19
新型コロナウイルスの影響を受けている 市内の認定農業者を支援します	902万5千円	20
コロナ禍の市民活動団体を応援し、 新たな地域課題への取組みを支援します	400万円	21
公共施設の手洗いの自動水栓化・ トイレ改修を進めます	8,287万9千円	22
津島市制施行75周年記念 各種事業で津島を盛り上げます	858万1千円	23

未来に向けた津島玄関まちづくり構想 (ゲートウェイプロジェクト) を推進します

令和4年5月25日(水)
津島市建設産業部都市計画課
マスタープラン推進室(松尾、菱田)
電話番号 0567-55-9357(ダイヤルイン)

補正予算額 3億4,215万1千円【新規】

都市計画マスタープランや立地適正化計画の施策を推進し、暮らす・楽しむ・働く「場」を創りだしていきまちづくりを実践していきます。

○ 暮らしの質が高まる正面玄関に向けた「津島 Next Move！」事業 3億2,748万8千円

※Next Move とは、まちづくりの新たな挑戦として動き出す「次の一手」を表しています。

- ・津島駅周辺まちづくり事業(都市核) 1,405万6千円
当市の正面玄関にふさわしい都市空間の実現に向けて、社会実験を開催し、関係機関と必要な機能の検討を行います。
- ・旧「わざ・語り・伝承の館」公的不動産利活用事業(歴史核) 753万5千円
公共空間の利活用推進に向け、今年度発注した民間活力導入検討調査業務に併せて敷地測量及び地質調査等を行います。

・ 旧開導教会跡地周辺を含む公的不動産利活用事業(歴史核) 1億5,159万7千円

天王川公園 Park-PFI 事業と連携し、中心市街地の新たな賑わい空間に向け、民間市場調査の実施や必要な用地取得を行います。

- ・天王川公園整備事業(自然核) 1億5,430万円
次の時代の新たな天王川公園に向け、藤棚の育成環境向上に必要な改修工事のほか、Park-PFI 事業の芝生広場の施設整備費を負担します。

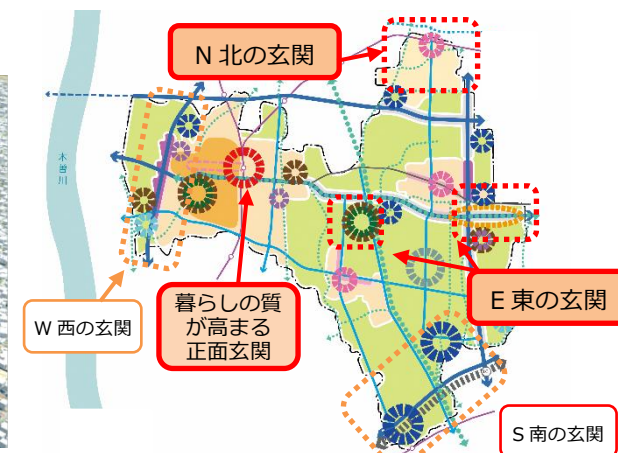


【津島 Next Move！戦略イメージ図】

○ 市内GDP上昇に向けた「津島 NEWS 構築」事業 1,466万3千円

※NEWS とは、北:North、東:East、西:West、南:South の各玄関口の方位の英語文字を取った造語を表しています。

- ・北(N)の玄関口の実現に向けた土地利用構想事業 727万1千円
青塚駅の近接性を活かし快適で住みよい居住環境を実現に向けて、駅前広場等のインフラ整備計画の策定や民間市場調査を行います。
- ・東(E)の玄関口サウンディング型市場調査等事業 739万2千円
リニア中央新幹線開業も見据え、名古屋津島線バイパスの整備促進に併せた新たな交流拠点の実現に向け、東公園の Park-PFI 事業も含めた民間市場等の調査を行います。



【マスタープラン将来都市構造図】

西尾張9市では初 国の交付金を活用しデジタル推進 『しあわせ実感都市つしま』を目指します

令和4年5月25日（水）
とりまとめ
津島市総務部総務デジタル課(辻村、崎本)
電話番号 0567-55-9609(ダイヤルイン)

補正予算額 2億964万1千円【新規】

国のデジタル田園都市国家構想推進交付金(3事業9,000万円)を活用してデジタル化をさらに推進していきます。また、デジタル化に対応できる職員を育成するため、職員研修を進めていきます。

○ 人型ロボットと一緒にみんなでプログラミング学習

8,450万6千円

- ・デジタル田園ロボット・ブロックプログラミング教育事業(学校教育課・社会教育課)
児童生徒の順序立てて考える力、問題を解決する力を養うため、小中学校に日本で初めての規模でプログラミング可能な人型ロボットやブロックを配置します。また、放課後子ども教室にブロック等を配置します。

○ デジタルでまるごと「楽しく」ハピネスつしま

2,004万8千円

- ・デジタル田園コンビニ交付事業(市民課) 1,282万8千円
コンビニ等で住民票の写し等を取得できるようにします。
- ・デジタル田園窓口電子化事業(総務デジタル課) 722万円
スマートフォンでのオンライン申請や、手数料のキャッシュレス決済、電子端末を使った「書かない窓口」を導入します。

○ デジタル人材育成研修事業(総務デジタル課) 721万6千円

- 利用者のニーズから業務改革を進めるサービスデザイン思考やICTの基礎知識を学び、職員の意識改革を図ります。
4年間でデジタル人材100人(年25人)を育成します。

○ デジタルでまるごと「あんしん」ハピネスつしま

8,117万7千円

- ・デジタル田園防災システム事業(危機管理課)
7,594万7千円
様々なシステムと連携することにより、災害情報を一元的に把握し、迅速に市民に提供する環境を構築します。
- ・デジタル田園ドローン活用事業(消防本部) 523万円
早期に災害状況等を把握するためドローンを2機導入し、映像を災害対策本部と共有できるようにします。
4年間で操縦者20人(年5人)を育成します。



○ その他 1,669万4千円

- ・政府が運営するオンラインサービスへの対応
- ・大容量ファイル送受信サービスの導入

※デジタル田園都市国家構想推進交付金とは
デジタルを活用した意欲ある地域による自主的な取組を支援し、「デジタル田園都市国家構想」を推進するため国が創設した交付金。

全国初の導入規模で人型ロボットによる プログラミング学習！

～楽しくて役に立つプログラミング学習を目指します～

補正予算額 8,450万6千円【再掲】

児童生徒の順序立てて考える力、問題を解決する力を養うため、小中学校に日本で初めての規模でプログラミング可能な人型ロボットやブロックを配置します。また、学校のみならず、放課後子ども教室にロボット・プログラミング学習機材を配置します。

○ 人型ロボットと一緒にみんなでプログラミング学習

・デジタル田園ロボット・ブロックプログラミング教育事業

(1) 人型ロボットと学ぶプログラミング学習 —学びに向かう力—

小・中学校の総合的な学習などで、AI機能をもった人型ロボットを動作させることや英語発音練習機能を通して、楽しくプログラミングを学習します。

子どもたちは、筋道を立てた論理的な思考を身に付けることができ、タブレットやコンピュータを生かした積極的に学びに向かう力を養うことを目指します。

<導入予定数> 小中学校 1校21体 12校で252体

(2) ブロックによるクリエイティブなデジタル学習 —創造力を養う—

小中学校の総合的な学習や教科の時間で、プログラミング可能なブロックを使い、本格的なプログラミングロボットを制作します。

将来、AI開発等に必要なプログラミングの基礎を学ぶなどデジタル学習を通して、自分の思いを形にあらわす創造力を培います。

<導入予定数> 小中学校 1校21セット 12校で252セット 放課後子ども教室 8小学校で40セット

令和4年5月25日（水）

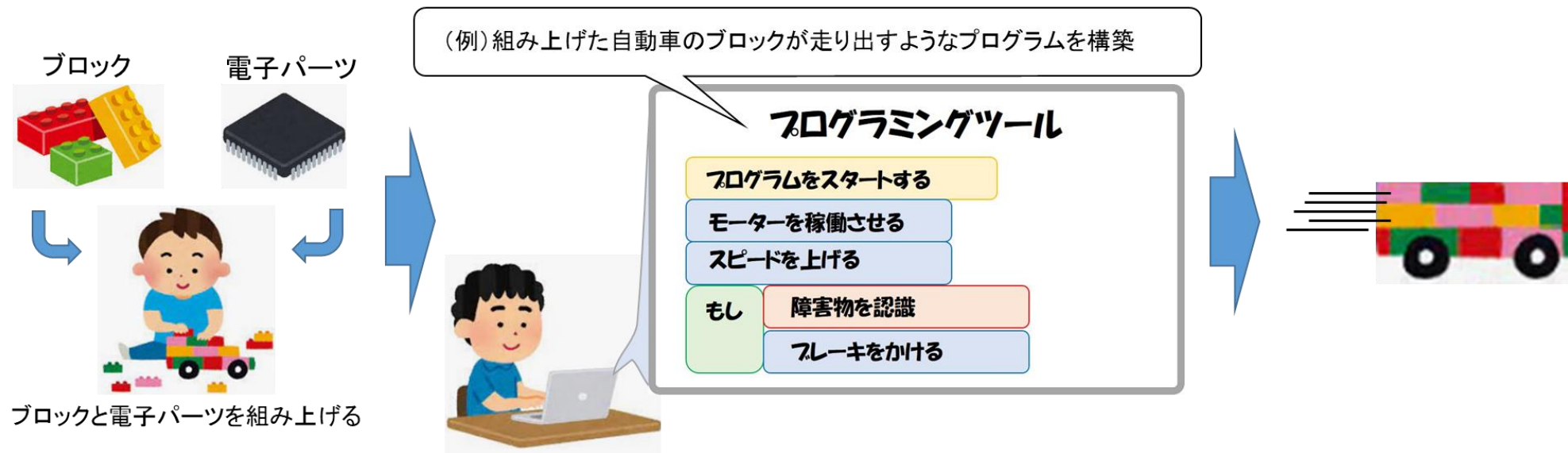
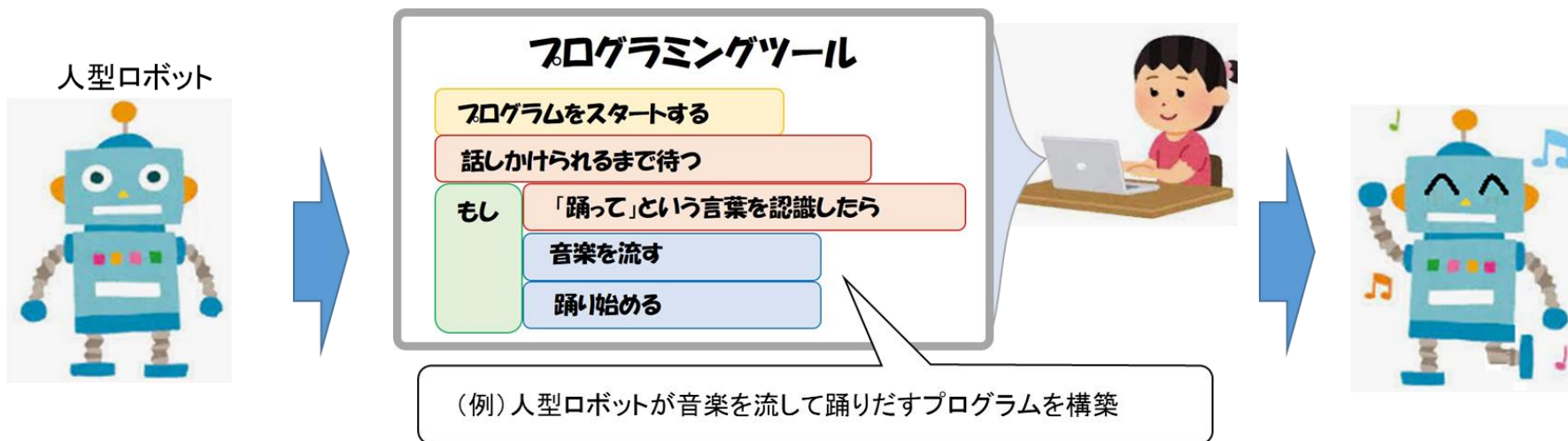
とりまとめ

津島市教育委員会学校教育課(水野、木谷)

電話番号 0567-55-9609(ダイヤルイン)



《全国初の導入規模で人型ロボットによるプログラミング学習！楽しく役に立つプログラミング学習を目指します》



【市若手職員提案事業】

住んで良し！訪れて良し！ 3つの「津島 Style」を創ります

令和4年5月25日（水）
とりまとめ
津島市市長公室企画政策課（横井、牧）
電話番号 0567-55-9465（ダイヤルイン）

補正予算額 3,388万5千円【新規】

地方創生を推進するため、国の地方創生推進交付金を活用して、3つの「津島 Style」を創出し、訪れても住んでも魅力的なまちを目指します。

○ 津島 Style① 生きる力を育む「津島っ子」大作戦！

2,507万8千円

・子どもの読解力向上事業（社会教育課） 1,650万2千円

子どもたちに市立図書館で借りた本を記録できる読書手帳を配布するとともに、市立図書館に電子書籍を導入し、豊かな人間性の育成を目指します。

・子どもの体力向上事業（学校教育課） 857万6千円

小中学校で縄跳び・サーキットトレーニング教室を実施し、子どもたちの体力の向上を目指します。

○ 津島 Style② 魅力マシマシ津島市大作戦！ 244万2千円

・魅力発信向上事業（シティプロモーション課）244万2千円

シティプロモーションサイトを構築して市の魅力を発信し、移住・定住人口及び来訪者の増加を目指します。

○ 津島 Style③ ハピネス津島大作戦！ 636万5千円

・健幸ウォーカブル事業（健康推進課） 564万3千円

ウォーキングによる健康増進の基盤づくりのためのワークショップ等を開催し、健康習慣の定着を目指します。

・もったいない運動事業（生活環境課） 45万7千円

飲食店や小売店と消費者をマッチングし、売れ残り品などの食品を安価で購入予約できるWEBサービスを導入し、食品ロス削減による環境負荷の低減を目指します。

・あそぼうさい まなぼうさい事業（危機管理課） 26万5千円

防災について学べる防災教室などを開催し、「自助」・「共助」意識を高めることを目指します。



<参考>

令和4年6月 交付金申請（予定）

令和4年8月 採択状況の内示（予定）

18歳までの子ども医療費を 入院・通院ともに完全無料化し 子育て世代を支援します

令和4年5月25日（水）
津島市健康福祉部保険年金課（高橋、早川）
電話番号 0567-24-1114（ダイヤルイン）

補正予算額 1,387万5千円【拡充】

子育て世代の一層の支援を図るため、これまで所得制限を設けていた16歳から18歳までの子ども医療費の対象を拡大し、18歳までの子ども全員の医療費を無料化します。

子ども医療費支給事業

<対象見込人数>

【拡大前】 16歳から18歳まで（所得制限あり） 108人

【拡大後】 同 上 （所得制限なし） 1,514人（108人を含む）

	令和4年9月診療分まで	令和4年10月診療分から
出生～中学3年生	所得制限なし（入院・通院）	変更なし
16歳～18歳	所得制限あり（入院・通院）	所得制限なし（入院・通院）

<開始時期>

令和4年10月診療分から



神守こどもの家を新たに建設し 児童の安心・安全を確保します

令和4年5月25日（水）
津島市健康福祉部子育て支援課（佐藤、木谷）
電話番号 0567-24-1121（ダイヤルイン）

補正予算額 1億3,079万円【新規】

小学校敷地内に神守こどもの家（ウッドデッキ付）を、新たに建設します。

こどもの家の利用者数の増加が見込まれるため保育スペースを拡大し、より安全に児童が過ごせる場を確保します。

神守こどもの家建設事業

<建築概要>

延床面積 約 237 m²

構造規模 木造平屋

<工事期間>

令和4年7月 入札

令和4年8月 工事業者決定、建設工事開始

令和5年3月 建設工事完了、旧神守こどもの家閉所

令和5年4月 小学校敷地内に新神守こどもの家開所



屋内運動場長寿命化改修工事の 実施設計を進めます

令和4年5月25日（水）

津島市教育委員会学校教育課（水野、木谷）

電話番号 0567-55-9417(ダイヤルイン)

補正予算額 2, 579万5千円【新規】

児童生徒が安心・安全に快適な環境で学校生活が送れるよう、平成30年度に策定しました長寿命化計画に基づき昨年度までに実施した市内全小中学校エアコン設置工事及びトイレの洋式化改修工事に引き続き、蛭間小学校及び神守中学校の体育館の長寿命化改修工事実施設計を行います。

屋内運動場長寿命化改修工事実施設計

(1) 設計期間

令和4年8月から令和5年3月まで（予定）

(2) 内容

- ・鉄骨の腐食対策、屋根の葺き替え等劣化に強い防水対策
- ・建具交換、外壁のシーリング及び防水対策、床の全面改修
- ・火災報知器、放送設備、コンセント等の幹線やり替えと舞台設備等の設備更新
- ・内装材の更新及び2階ギャラリーへのアプローチ改修 など

(3) 工事予定年度

令和5年度6月下旬 工事着手予定

<対象学校及び施工面積>

蛭間小学校 725 m²

神守中学校 1,237 m²

<予算内訳（設計委託料）>

蛭間小学校 881万1,000円

神守中学校 1,698万4,000円

<概算予定工事費>

蛭間小学校 1億5,000万円

神守中学校 2億5,000万円



快適な環境で学校生活を送れるよう 全小中学校の照明 7,406 基を 総費用 1 億 5,696 万円で LED 化します

令和 4 年 5 月 25 日 (水)
津島市教育委員会学校教育課 (水野、木谷)
電話番号 0567-55-9417(ダイヤルイン)

補正予算額 1 3 0 万 8 千 円 【新規】

児童生徒が安心・安全に快適な環境で学校生活を送れるよう、全小中学校の校舎及び体育館等の全照明を LED 化します。総費用 1 億 5,696 万円で 7,406 基を今年度改修します。

学校 LED 照明導入事業

(1) リース期間 (長期継続契約を予定)

令和 5 年 3 月から令和 15 年 2 月までの 120 か月 (10 年間)

(2) 内容

校舎や体育館等の全照明を LED 化改修

<取替個数及び施工面積>

全 8 小学校 4,289 基 37,357 m²

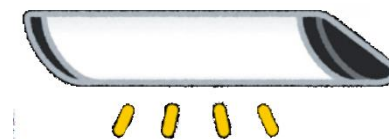
全 4 中学校 3,117 基 26,759 m²

(3) 工事期間

令和 4 年 10 月から令和 5 年 2 月まで (予定)

<予算内訳>

令和 5 年 3 月分 (月額)	全 8 小学校	73 万 4,000 円	10 年総額 : 8,808 万円
	全 4 中学校	57 万 4,000 円	10 年総額 : 6,888 万円
			合計 1 億 5,696 万円



領事館と連携して、全8小学校で 教育の国際化を推進します

令和4年5月25日（水）

津島市教育委員会学校教育課(水野、木谷)

電話番号 0567-55-9417(ダイヤルイン)

補正予算額 67万7千円【拡充】

子どもたちが外国の文化に触れる機会を創出することで、グローバル化する社会の中で他の文化圏の人や暮らしに親しみを持ち、国際理解を深めます。子どもたちが未来社会を切り拓くための資質・能力や多様な個性を伸ばし、国際人として成長し、国際社会のなかで貢献できるように教育の国際化を推進します。

国際理解教育事業（領事館交流プロジェクト）

県内8領事館と連携して、講演会や教室などの領事館交流プロジェクトを、全8小学校に拡大して実施します。

<実施校>

東小学校（ペルー）、西小学校（ブラジル）、南小学校（フィリピン）、北小学校（大韓民国）、
神守小学校（カナダ）、蛭間小学校（トルコ）、高台寺小学校（中国）、神島田小学校（アメリカ）

<令和3年度実施校>

北小学校（ペルー）、蛭間小学校（カナダ）、高台寺小学校（大韓民国）



カナダ領事館（令和4年1月 市内小学校）



韓国領事館（令和3年12月 市内小学校）

神守地区の都市公園の整備を進めます いよいよ神守第3公園の整備に着手！

令和4年5月25日（水）

津島市建設産業部都市整備課（森、側島）

電話番号 0567-55-9687（ダイヤルイン）

補正予算額 6,100万円

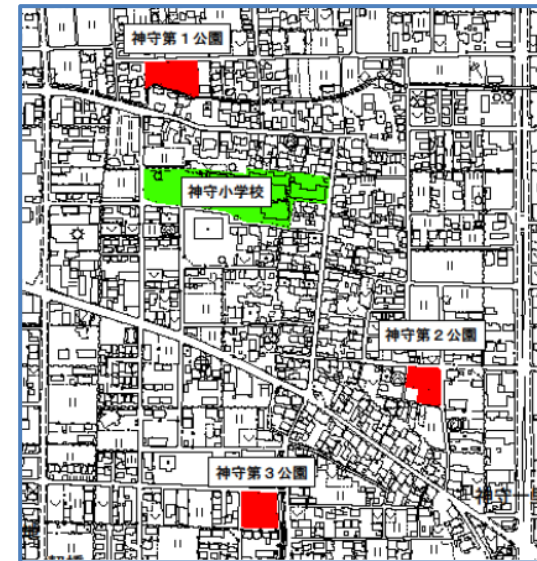
地震時に避難所へ避難する前の中継地点として、避難者が一時的に集合して様子を見る場所、またはボランティア等の救援活動拠点となる場所としても活用できる都市公園を整備します。

○ 神守第3公園整備事業 1,300万円【新規】

神守第3公園の建設に向けて、施設的设计や用地測量を実施します。

○ 神守第1、2公園整備事業 4,800万円

地震時の一時避難場所としても利用できる神守第1、2公園の法面整形工を実施します。



<参考>

事業開始 平成29年度着手

面積 第1公園 2,516 m² (令和5年度完成予定)

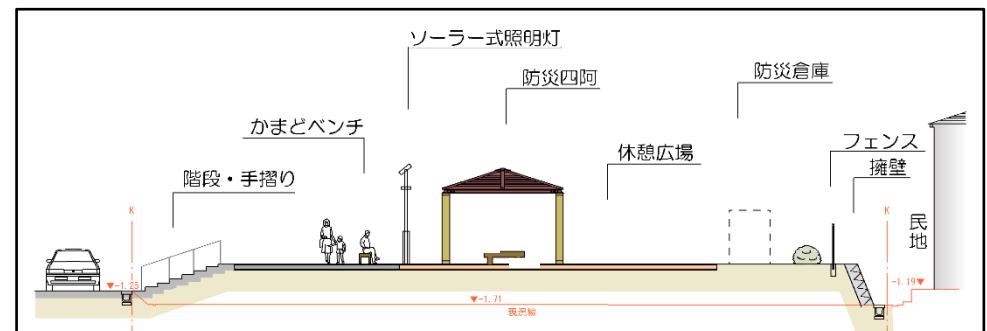
第2公園 1,807.7 m² (令和5年度完成予定)

第3公園 2,200 m² (令和4年度着手)

総事業費 6億3,320万円

進捗率 44%

完成イメージ断面図



救助工作車・救助資機材を更新し 暮らしの安心・安全を守ります

令和4年5月25日（水）

津島市消防本部消防署（高尾、伊藤）

電話番号 0567-23-0418

補正予算額 1億1,569万5千円【新規】

緊急消防援助隊補助金を活用して、万一の事故に活躍する救助工作車・救助資機材を更新することで、市民の暮らしの安心・安全を守ります。この車両は、緊急消防援助隊登録車両であり、国内の大規模災害にも出動できる資機材を備えています。

緊急消防援助隊救助工作車整備事業

配備から18年が経過する救助工作車を更新します。救助工作車は、交通事故で挟まれたときや建物に閉じ込められたとき、地震・風水害等で救助に必要な資機材を積載している車両です。

<車両装備、積載資機材>

車両装備装置：ウインチ・クレーン・照明装置

一般救助資機材：三連はしご、救命索発射銃等

重量物排除資機材：油圧ジャッキ、マット型空気ジャッキ等

特殊資機材：簡易画像探査機

（火災で逃げ遅れた人をより早く発見することができる資機材）

<過去の出動実績>

平成22年度 東日本大震災（宮城県）

平成26年度 御嶽山噴火災害（長野県）

平成30年度 平成30年7月豪雨（岡山県）

現在の救助工作車



県下初！寝室や避難経路の窓ガラスに 飛散防止フィルムを貼付し災害時の被害を 軽減します

令和4年5月25日（水）

津島市市長公室危機管理課（角田、越宮）

電話番号 0567-55-9594（ダイヤルイン）

補正予算額 99万5千円【新規】

ガラス飛散防止フィルムを寝室や避難経路の窓ガラスに貼り付けることで、発災時に市民が自宅の破損ガラスなどから受ける被害を軽減します。

また、発災時に破損ガラスが避難行動に与える危険性への“気づき”を促し、市民自らが他の窓ガラスにも対処することで、自助意識の向上を図り、さらなる被害の軽減につなげます。

飛散防止フィルム貼付事業

<作業世帯数>

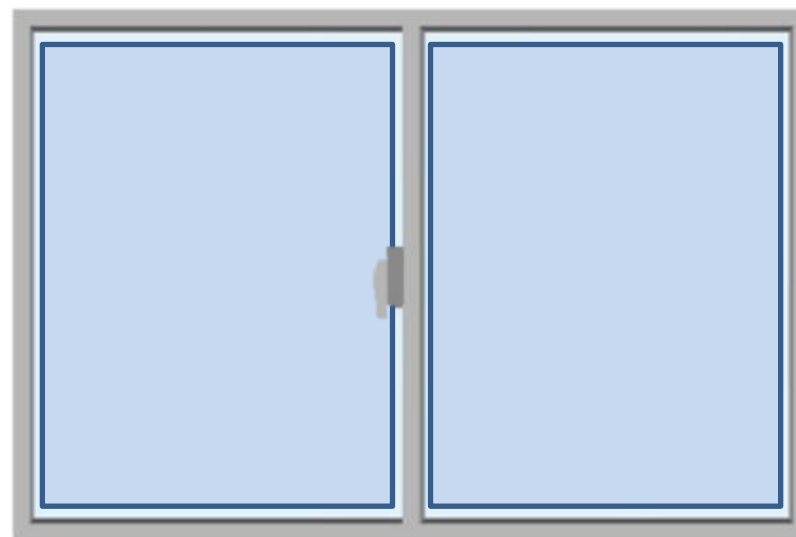
市内100世帯（先着順）

<作業箇所>

1世帯あたりフィルム2枚まで（1枚 約90cm×約180cm）

<作業実施者>

業者や団体等に委託のうえ実施



住宅用火災警報器の設置により 火災時の高齢者の逃げ遅れを防ぎます

令和4年5月25日（水）

津島市消防本部予防課（若山、渡邊）

電話番号 0567-23-0419（ダイヤルイン）

補正予算額 60万円【新規】

住宅火災の死者数の約7割が65歳以上の高齢者であり、死者の発生原因の半数が逃げ遅れによるものです。高齢者の逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器購入費用の一部を補助することで設置率を向上させます。

住宅用火災警報器設置補助事業

<対象>

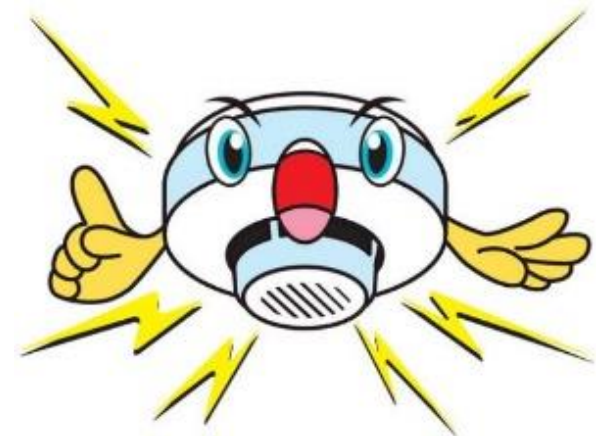
市内に住所を有し、「ひとり暮らし老人」登録をしている方

（参考：令和4年4月1日現在の「ひとり暮らし老人」登録者740人）

<補助割合>

寝室1か所の設置につき、購入費用の1/2（100円未満の端数は切り捨て 上限額3,000円）を補助します。

ただし、2階以上に寝室がある場合は、寝室以外にも階段室への購入費用が補助対象となります。



広報大使が津島の魅力と 子どもたちの夢を応援します ～プロランナー神野選手による実技指導～

令和4年5月25日（水）
とりまとめ
津島市市長公室シティプロモーション課（前田、三輪）
電話番号 0567-55-9589（ダイヤルイン）

補正予算額 243万3千円

津島市初の「ふるさと津島応援広報大使」であるプロランナーの神野大地選手とともに、津島の魅力を多面的にかつ、幅広く発信します。また、ランニング教室を開催することで、子どもたちに夢を与えるだけでなく、実践的な走り方・個々にあった走り方を見つけ、走ることが楽しくなるきっかけづくりを目指します。

○ プロランナー神野大地選手ランニング教室事業【新規】（社会教育課） 68万1千円

誰もが気軽に取り組める運動であるランニングの正しいフォームや効果等について、小学生対象、中学生以上対象の2部構成により、参加費無料で神野選手から直接実技指導していただきます。

○ 広報大使を活用したPR事業（シティプロモーション課） 175万2千円

広報大使を起用した津島市のPR動画を作成します。また、「津島PR応援団」を始めとするSNSを活用し、市内外に向けて津島の魅力を発信します。



←令和3年度制作
PR動画「ツシマスター」
サムネイル

Instagram
「津島PR応援団」
アカウントアイコン→



交通ネットワークの整備により まちづくりの拠点へのアクセスを向上させます

令和4年5月25日（水）
津島市建設産業部都市整備課（森、側島）
電話番号 0567-55-9687（ダイヤルイン）

補正予算額 3億7,625万2千円

（都）橋詰見越線を整備し、天王川公園や津島神社へのアクセス向上、来訪者の回遊性・安全性を向上させるなど、幹線道路を整備します。

社会資本整備事業

（都）橋詰見越線始め 11 路線

（都）橋詰見越線の概要

<工事期間>

令和2年度着手、令和7年度完成予定

<工事内容>

整備区間 L=210m

計画用地買収面積 1940 m²

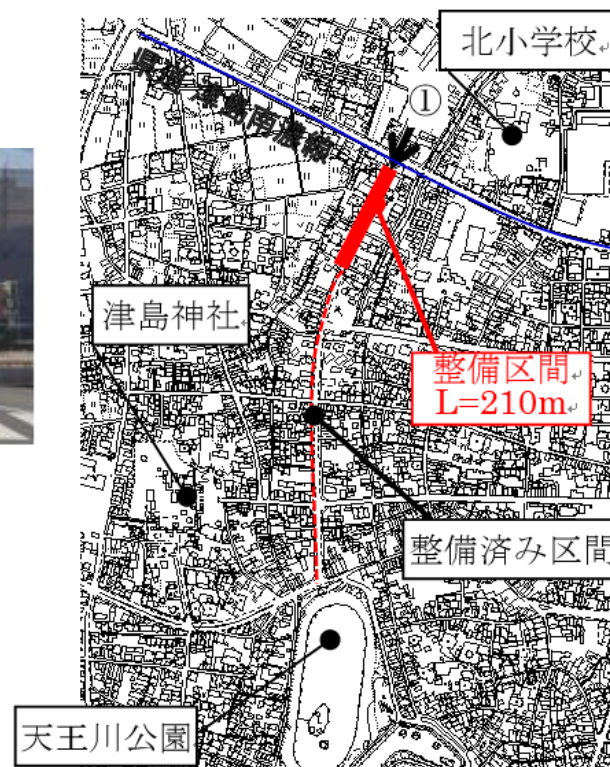
総事業費 7億1,000万円

用地取得進捗率 令和3年度実績 23.66%

令和4年度実施後 36.55%

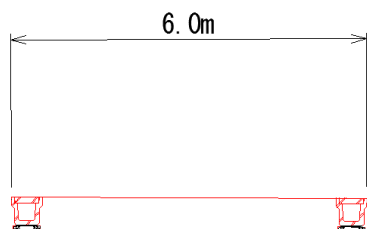


現地写真

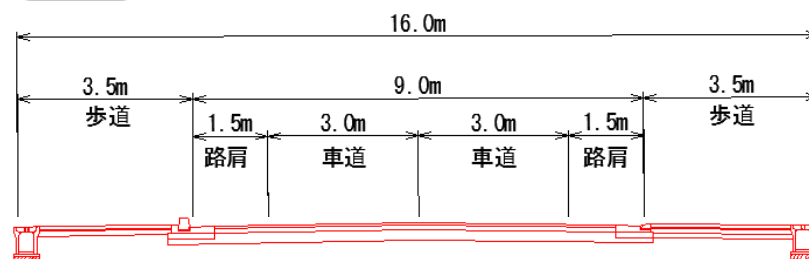


市道橋詰見越線 整備箇所

整備前



整備後



「笑顔で健幸大作戦！2022」

新たに市民団体や事業所にも参画を促し 健幸生活を広げます

令和4年5月25日（水）

津島市健康福祉部健康推進課（棚橋、岡本）

電話番号 0567-23-1551

補正予算額 208万8千円【拡充】

コロナ禍での健康づくりを推進するため、健康マイレージ事業のアプリ版を活用し、これまでの子どもから高齢者までの対象者のほか、市民団体や事業所にも新たに参画していただき、「笑顔で 健やかに 幸せに」暮らすことを目指します。

笑顔で健幸大作戦事業

健康づくりを習慣化するために、アプリ等に運動・食習慣など生活習慣、健診・検診行動を記録します。また、ポイント（マイレージ）を貯めることにより、特典が得られます。

令和4年7月～10月を強化期間とし、優秀者には表彰を行います。

ポイント1 団体・事業所に健康づくり協力金を助成
健康づくりに取り組む市民団体及び事業所へ助成します。

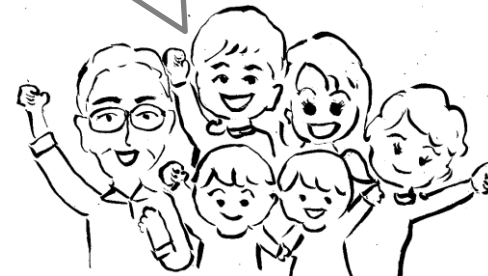
ポイント2 「まいか」の配布
40ポイント貯めると県内協力店で使用できる優待券「まいか」を配布します。

ポイント3 商品券・図書券の贈呈
優秀者及び抽選で3,000円、2,000円、1,000円の商品券・図書券を贈呈します。

ポイント4 優秀者の表彰
平均歩数、健診受診状況、生活習慣の取組み優秀者を市長が表彰します。



健幸が一番



※健幸とは、健康かつ
幸せな生活である
ということです。

子宮頸がんワクチンを任意接種された方にも 接種費用を補助します

令和4年5月25日（水）

津島市健康福祉部健康推進課（棚橋、岡本）

電話番号 0567-23-1551

補正予算額 210万9千円【新規】

子宮頸がんワクチンの積極的勧奨が差し控えられたため、定期接種でのワクチン接種を逃した方に対して、今年度から公費で接種していただけるようにしました。

今回はさらに、積極的勧奨を差し控えられていた期間に任意接種（自費）で予防接種を受けた方に対しても、接種費用を補助するものです。

子宮頸がんワクチン任意接種費補助事業

- ・対象：①津島市に令和4年4月1日時点で住所がある方
②平成9年4月2日から平成17年4月1日までの間に生まれた女性
③子宮頸がんワクチンのサーバリックス（2価ワクチン）または
ガーダシル（4価ワクチン）を任意接種（自費）で受けた方
- ・補助金額：予防接種に要した金額（接種日における津島市の契約金額を上限）
【補助の目安】
令和3年度に3回任意接種を受けた方
18,018円×3回＝54,054円（上限）
- ・申請期間：令和7年3月31日まで

子宮頸がん
ワクチン



がんになっても自分らしく生きる生活を さらに手厚く支援します

令和4年5月25日（水）
津島市健康福祉部健康推進課（柵橋、岡本）
電話番号 0567-23-1551

補正予算額 121万円【新規】

がんになっても自分らしく生きることのできる社会の実現に向け、がん治療と就労や社会参加の両立、経済的負担の軽減を図るため、補整具の購入費用の一部を補助します。

愛知県の補助制度を拡充し、補助金額を手厚くすることで、生活に寄り添った支援を行います。

がん患者アピアランスケア支援補助事業

- ・対象：①申請時に津島市に住所がある方
②がん治療によって脱毛や乳房の変形に対する補整具を購入した方
③過去に他自治体にて補助を受けたことがある方は対象外
- ・補助額：医療用ウィッグまたは乳房補整具の購入費用の1/2を補助
（上限：医療用ウィッグ3万円、乳房補整具5万円）
※愛知県の補助上限は各2万円
- ・補助を受けることができる回数：対象者1人につき、補整具の種類ごとに1回

仕事も社会生活も自分らしく！



プレミアム率50%! 「プレミアム付商品券」で 市民と事業者を応援します

令和4年5月25日（水）
津島市建設産業部産業振興課（中嶋、佐藤）
電話番号 0567-55-9347（ダイヤルイン）

補正予算額 1億1,832万7千円【拡充】

新型コロナウイルス感染症により大きな影響を受けている事業者の支援や市民の生活応援のため、プレミアム付商品券を販売します。

プレミアム付商品券購入希望の多くの方々に購入していただけるよう発行数を増やします。

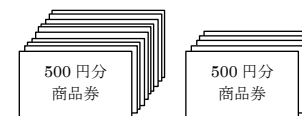
プレミアム付商品券事業

- ・対象者：津島市民
- ・販売額：5,000円（1人2冊まで）
- ・商品券額面：7,500円（500円券が15枚セット）
（内訳：中小店舗専用券10枚、全店舗共通券5枚）
- ・プレミアム率：50%
- ・発行数：36,000冊（昨年度事業から6,000冊増）
- ・販売期間：令和4年9月から（予定）
- ・使用期間：令和4年10月から令和5年1月まで（予定）
- ・取扱店舗：今後、取扱店舗の募集を行い、小売店や飲食店等、幅広い業種の参加を想定しています。
取扱店舗は一覧表を作成し、チラシやホームページ、店頭へのポスター掲示等でお知らせします。

1冊5,000円で

2,500円分上乗せ

=50%もお得!



新型コロナウイルスの影響を受けている 市内の認定農業者を支援します

令和4年5月25日（水）

津島市建設産業部産業振興課（中嶋、村松）

電話番号 0567-55-9663(ダイヤルイン)

補正予算額 902万5千円【新規】

新型コロナウイルス感染症の拡大や原材料価格・物価の高騰により、農業者の経営に深刻な影響を及ぼしている状況にあることから、市内に経営農地のある認定農業者の経営回復・経営継続を支援するために給付金を支給します。

農業担い手支援事業

<対象>

津島市に住所があり、津島市内の農地を経営農地に含む農業者が農業経営改善計画の認定申請を提出し、津島市長等から認定を受けている農業者（法人含む）

<支給額>

1経営体あたり30万円（定額）



コロナ禍の市民活動団体を応援し、 新たな地域課題への取組みを支援します

令和4年5月25日（水）

津島市市民生活部市民協働課（磯部、藤倉）

電話番号 0567-55-9298（ダイヤルイン）

補正予算額 400万円【新規】

津島市を拠点とする市民活動団体に応援金を補助することで、新型コロナウイルス感染症の影響により生じた事業の停滞からの脱却や活動の継続を応援します。

また、コロナ禍における新たな地域課題の解決に向けた取組みを提案・実施する公益活動団体を支援します。

コロナ禍のまちづくり応援事業

・活動継続支援部門 300万円

市内を拠点とする市民活動団体を対象に、活動を継続するための費用を補助します。

補助限度額 1団体 3万円

・地域課題解決提案部門 100万円

市内で活動する公益活動団体・コミュニティ推進協議会・町内会・自治会が提案する、市民・事業所など多様な主体と連携し、コロナ禍における新たな地域課題への解決に取り組む事業に対して補助します。

補助限度額 1団体 50万円



公共施設の手洗いの自動水栓化・ トイレ改修を進めます

令和4年5月25日（水）

とりまとめ

津島市総務部財政課(山本、竹内)

電話番号 0567-55-9616(ダイヤルイン)

補正予算額 8, 287万9千円【新規】

公共施設における新型コロナウイルス感染症対策のため、手洗いの自動水栓化、トイレ改修等を行います。

公共施設自動水栓等整備事業（各施設所管課）

・手洗いの自動水栓化

<対象施設>

文化会館、生涯学習センター、天王川公園 等（27施設）

<改修内容>

センサー付き自動水栓への取替 等 135箇所

・トイレ改修（手洗い自動水栓化含む）

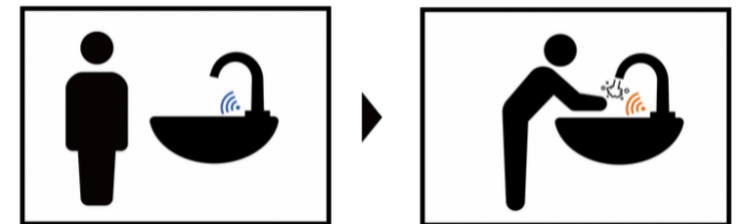
<対象施設>

共存園保育所、新開こども園、葉苺スポーツの家 等（7施設）

<改修内容>

・便器の取替、床の乾式化、手洗シンクの改修 等 10箇所

・センサー付き自動水栓への取替 等 62箇所



津島市制施行 75 周年記念 各種事業で津島を盛り上げます

令和 4 年 5 月 25 日 (水)

とりまとめ

津島市市長公室シティプロモーション課(前田、三輪)

電話番号 0567-55-9589(ダイヤルイン)

補正予算額 858万1千円

令和 4 年 3 月 1 日に津島市制施行 75 周年を迎えたことを契機に、ますます市の魅力を高め多方面に P R するため、各種記念事業を展開し、市民とともに津島を盛り上げます。

○ 文化遺産ナビスタンプラリー事業【新規】 (社会教育課) 48万2千円

文化遺産ナビを活用して、歴史的資産を巡りながら散策する市制 75 周年記念のスタンプラリーを行い、スタンプ取得者に記念品を授与します。

○ 市民みんなで天王川公園 750 周歩こう大会 (笑顔で健幸大作戦事業)【新規】 (健康推進課) 39万9千円

つしま健康マイレージ事業の一環として、健康づくりを効果的に進めていくための「あいち健康プラス」アプリを登録している市民等を約 250 人募り、天王川公園を延べ 750 周歩くイベントを開催します。

市民自ら主体的に健康づくりに取り組むことの大切さを知っていただく機会とします。



○ ブラアイチサポート事業【新規】 (都市整備課) 71万1千円

川の風景を見ながら歩く「ブラアイチ」(愛知県河川課主催)が津島市内で初めて開催されます。その参加者に、当市のまちの魅力を再発見していただくため、おもてなしをする方々をサポートします。

○ つしまちあるきキャンペーン事業 (シティプロモーション課) 661万5千円

名古屋鉄道株式会社とタイアップし、津島駅までの往復乗車券、津島で購入できるお土産との引換券、クーポンなどがセットになった交通企画乗車券を販売し、津島の知名度向上と市内での消費を促進します。

○ その他 37万4千円

- ・市制施行 75 周年記念事業パンフレットの作成
- ・市制施行 75 周年記念 消防団技術発表会の開催